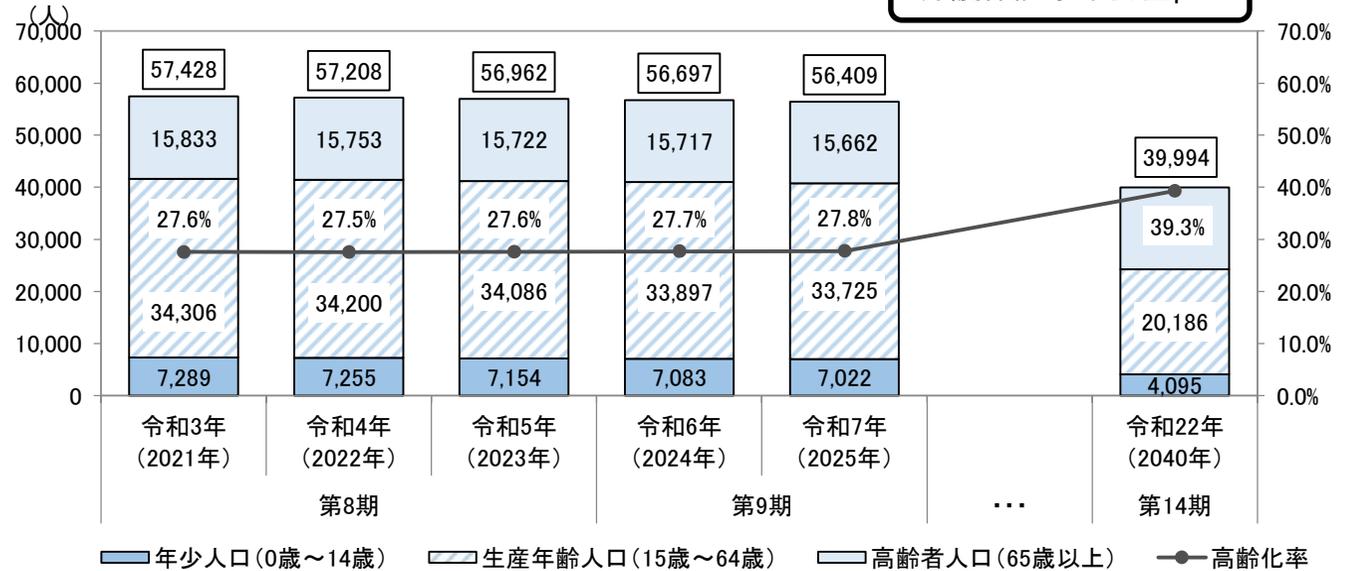


# 介護給付費の推計について

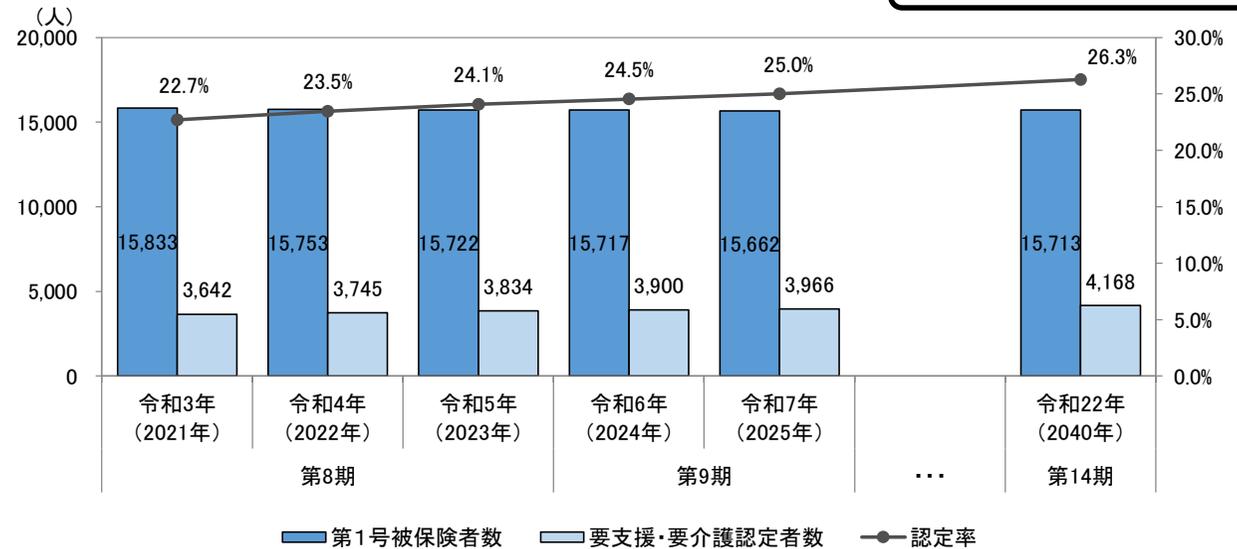
将来人口推計

介護保険事業計画p12



認定者数推計

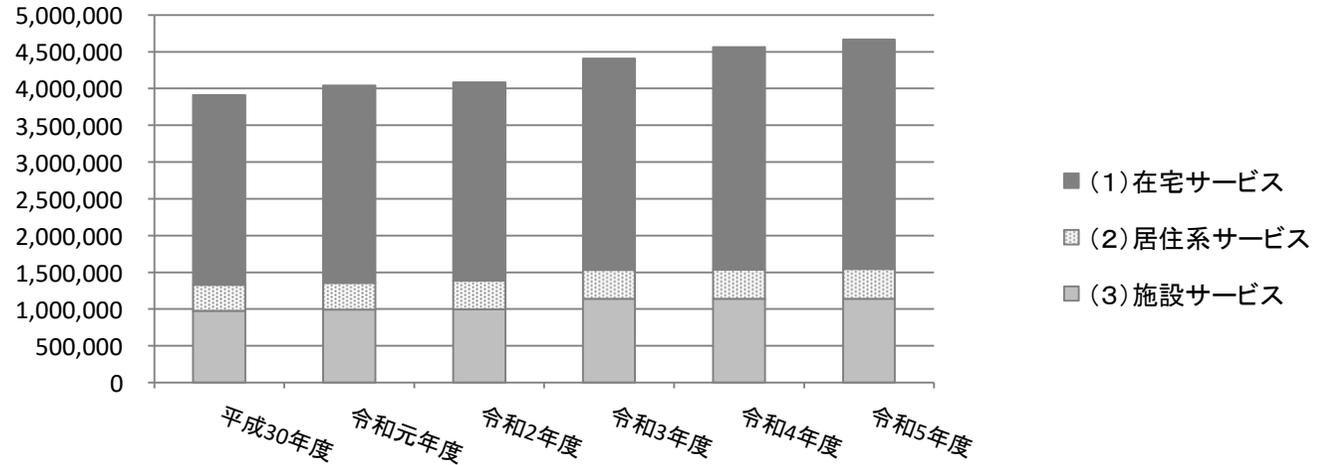
介護保険事業計画p15



# 介護給付費の推計について

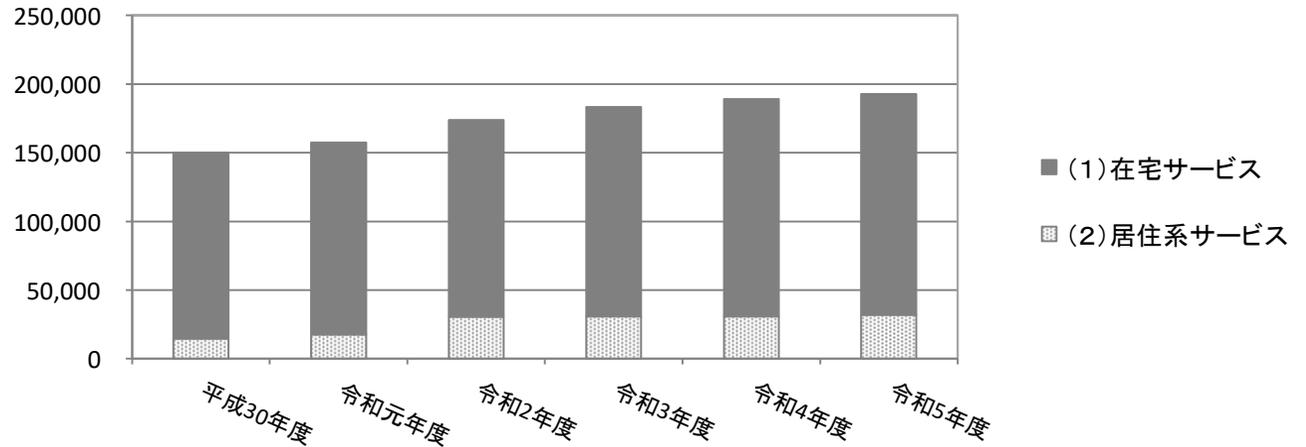
## 介護給付費見込額

給付費(千円)



## 介護予防給付費 見込額

給付費(千円)



# 介護給付費の推計について

## 介護給付費の推計

平成30年度、令和元年度の実績値をもとに高齢者数、要介護認定者数の推計を用いて、各サービスの給付見込み額を算出

## 高齢者数、要介護認定者数の推計

【高齢者数】住民基本台帳に基づき、コーホート変化率法で推計

令和22年(2040年)のみ国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【要介護認定者数】将来推計人口及び厚労省「介護保険事業状況報告」令和2年9月月報値の認定率をもとに、地域包括ケア「見える化」システムで推計

## 施設サービス給付費の推計: サービス利用者数×1人1月あたり給付費

令和2年3月31日(第7期計画期間中)に、介護療養型医療施設が閉鎖。併せて新たに介護医療院が開設予定のため、介護療養型医療施設を介護医療院にて推計。他、新たな施設サービスの推計については追加推計はなし。

高齢化などに伴う地域医療構想における在宅医療等の需要増加については、在宅にて推計を行っている。

【1人1月あたり給付費】令和元年度の実績をもとに伸び率0で推計

【利用者数】令和元年度の利用率をもとに推計

認知症対応型共同生活介護については、8期中は定員の63人で設定

## 在宅サービス給付費の推計: サービス利用者数×1人1月あたり利用回(日)数×1人1月あたり給付費

【1人1月あたり給付費】令和元年度の実績をもとに伸び率0で推計

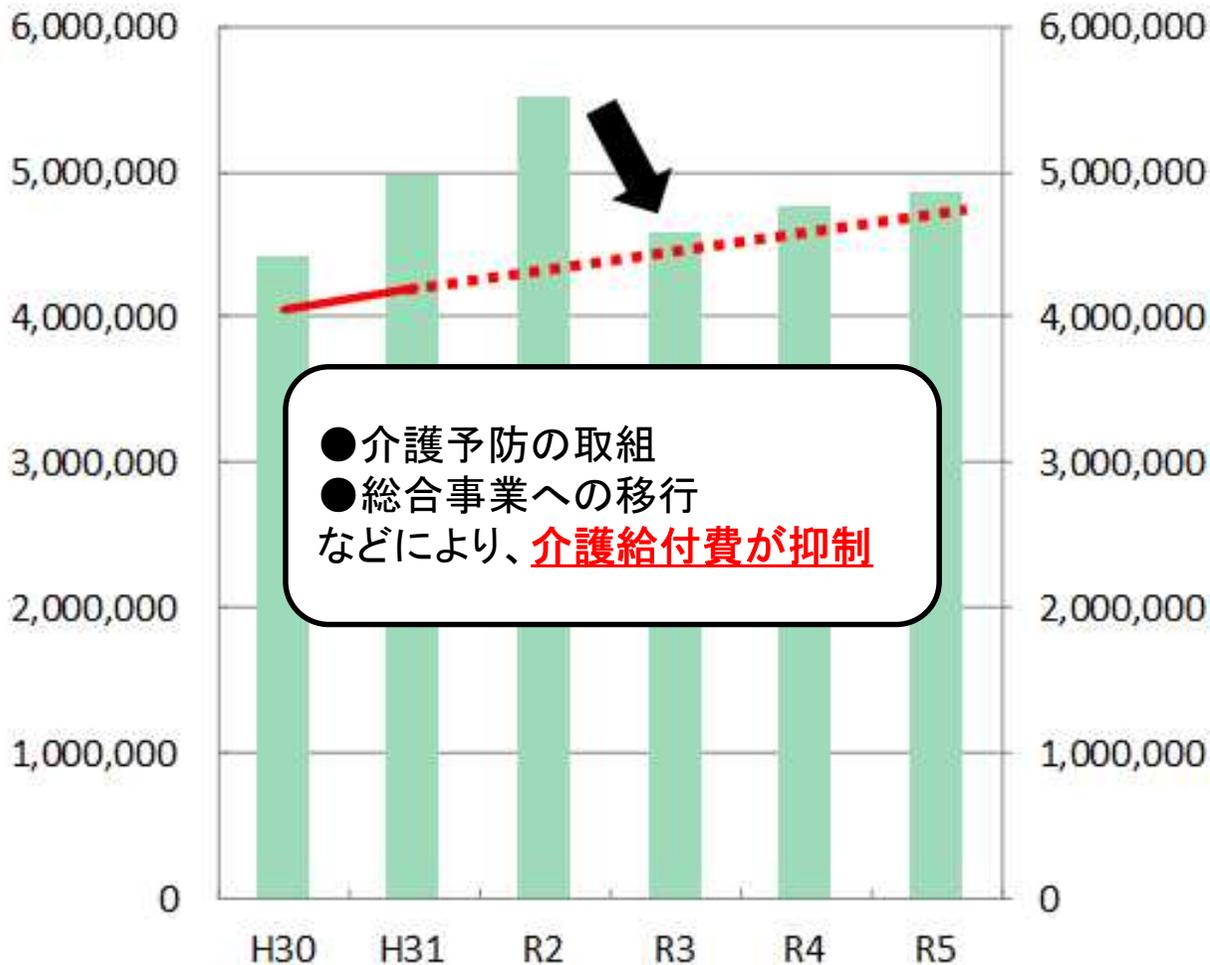
【利用者数】平成30年度と令和元年度のうち最大の利用率をもとに推計

【利用回数】平成30年度と令和元年度のうち最大の利用回(日)数を採用

# 第8期介護保険事業計画の保険料

## 介護給付費の計画値と実績値

単位：千円



## 基金残額

第5期	28,030,000
第6期	245,301,670
<b>第7期</b>	<b>626,337,245</b>

● **基金の投入**

■ 計画値

— 実績値

● **介護給付費の抑制**

● **基金の投入**

により、保険料を**第7期より下げる**見込み

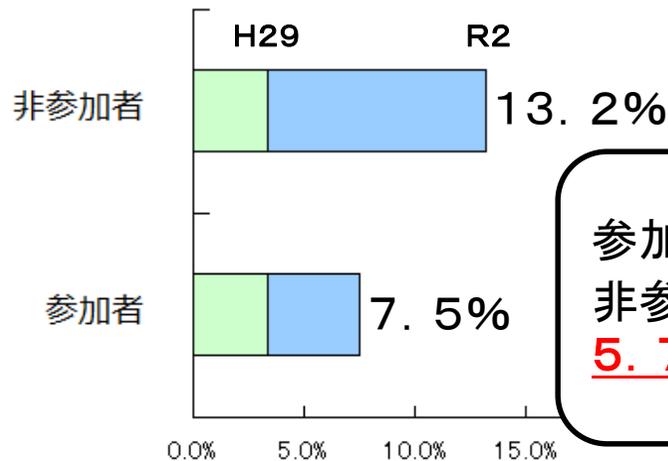
# 第7期における介護予防の取組

## ●健幸ポイント事業

### 健幸ウォーキングロード



### 健幸ポイント参加者の H29→R2の要介護認定率



参加者と  
非参加者で  
**5.7%の差**

※非参加者は、参加者と同様の年齢構成・要介護度の方を対象にランダムで抽出

## ●コミュニティカフェ



## ●いきいき百歳体操



## ●健幸づくり教室

### 体力年齢の比較



### 参加者数

平成28年度 3,649人

→

平成30年度 **4,414人**

### 実施箇所数

3カ所 → **5カ所**

(第7期計画中)

### 参加者数

令和2年度 502人

### 70代以上の体力年齢の 推移

1回目実施 73.7歳 →

2回目実施 **68.6歳**